

企画

ロビー展示「大関和を追いかけて」

大関和(おおぜき ちか 1858-1932)は、明治期の日本で近代看護の礎を築き、連続テレビ小説「風、薫る」の主人公のモデルとなった人物です。

安政5年、黒羽藩重臣の娘として下野国黒羽(旧黒羽町・現大田原市)に生まれ、後に上京、桜井女学校附属看護婦養成所の一期生として学び、生涯を通じて看護の専門性の確立や後進の育成に力を注ぎます。

今回の展示では、大関和の人物像や業績を伝える資料のほか、黎明期からの近代看護の歴史、当時の東京や栃木の様子、女性の社会進出など、時代背景を知るための図書館資料を広く紹介します。

《期間》 令和8(2026)年4月1日(水)～10月4日(日)

《場所》 1階ロビーを中心に、地域資料室等、他の公開資料室も含めた回遊型展示として開催

ロビー展示: 令和8(2026)年4月1日(水)～7月22日(水)

※7月24日(金)以降は地域資料室等に場所を移し、規模を縮小した総集編として10月4日(日)まで開催します。

「連続テレビ小説『風、薫る』の世界」巡回展

出演者の全身パネル、ドラマのシーンの大型写真パネル等が展示されます。

《期間》 令和8(2026)年6月16日(火)～6月21日(日)

《時間》 9:00～17:00 ※図書館の開館時間と異なります。

《場所》 1階ホール

主催: 栃木県、NHK宇都宮放送局



	4～5月	6～7月
	近代看護の黎明と明治のナースたち	
1Fロビー	明治の栃木 ～連続テレビ小説「風、薫る」の舞台を探して～	明治の東京 ～連続テレビ小説「風、薫る」の舞台を探して～
2F踊り場	明治を拓いた女性たち	シスターフッドはめぐる
3F踊り場	明治の医療と栃木県	栃木県ゆかりの俳優たち
地域資料室		明治の栃木(4～6月ロビー展示から移動)

第406号の
主な内容

- ・ロビー展示「大関和を追いかけて」…p.1
- ・R8(2026)年度県民ライブコンサート開催予定等…p.2
- ・日産童話と絵本のグランプリ大賞受賞作品寄贈式…p.2
- ・図書館で学ぶ法律講座…p.2

- ・＜連載＞館長コラム…p.3
- ・ロビー展示「本でめぐる名画の旅」…p.3
- ・＜連載＞司書の目(おすすめ本紹介)…p.4
- ・イベント案内&カレンダー…p.4



令和8(2026)年度県民ライブコンサート開催予定等

コンサート

今年度も県民ライブコンサートを6回開催します。皆様のご来場をお待ちしております。

昨年度初めて開催した【子ども対象】のコンサートが好評だったので、今年度も開催します！
「演奏中子どもが騒いでもOK」「子どもを対象とした選曲」のコンサートです。このことを了承いただければ、どなたでもご入場いただけます。

各公演の詳細は、開催日の約1か月前に配付されるチラシをご確認ください。
事前の申し込みは不要です。午後2時開演、午後3時15分終演予定です。

- | | | |
|---------------|-----------------------------------|---------------------|
| 第1回:5月9日(土) | マウンテンダルシマーによるコンサート | 岡田正樹 |
| 第2回:7月5日(日) | 題名のある音楽会Vol.7(イギリスの音楽) | 斎藤享久 ほか |
| 第3回:8月29日(土) | 【子ども対象】親子で楽しむサマーコンサート(ムジカ☆シュピーレン) | 奥村琳 亀山由紀子 久保亜未 早川満世 |
| 第4回:9月13日(日) | 歌とヴァイオリンとピアノで贈るハートフルコンサート | 結音(ゆいおと) |
| 第5回:10月11日(日) | 「チロルの風をあなたに」コンサート | 那須ハングリーアンサンブル |
| 第6回:11月1日(日) | クラリネット、サクソフォーンとピアノによるコンサート | Ensemble Luce |

■視聴覚室展示 国際ジャズデー ～ジャズで世界とつながる～

実施報告

第41回 日産 童話と絵本のグランプリ 大賞受賞作品寄贈式

「第41回 日産 童話と絵本のグランプリ」の童話大賞作品と絵本大賞作品が日産栃木会から寄贈され、3月12日に寄贈式が行われました。

当館では、地下1階・読書活動支援室に「日産童話と絵本のグランプリ受賞作品コーナー」を設け、これまでの受賞作品を展示しています。

第41回 日産 童話と絵本のグランプリ
【童話大賞】「春風の魔法使い」紫野／作
【絵本大賞】「うらがわ ともち」
 河原 久美子／作



実施報告

図書館で学ぶ法律講座 “もしも”の前にわたしの相続と遺言

1月30日、法テラス栃木と連携し、「図書館で学ぶ法律講座 “もしも”の前にわたしの相続と遺言」を開催しました。

講師には法テラス栃木法律事務所の弁護士の平賀宏典氏をお迎えし、相続の基本や遺言書、相続に関する新しい法律や制度などについてお話いただきました。参加者のみなさんはメモを取りながら熱心に耳を傾け、時折うなずく様子も見られました。講座の後半では、当館の司書が、図書館で所蔵している相続や遺言に関する本をご紹介します。



「県立図書館80周年」



今年、栃木県立図書館は開館から80周年を迎えます。当館は、1910(明治43)年に開設された「二宮文庫」が母体となり、栃木県教育会図書館を経て、1946(昭和21)年11月に、現在の県総合文化センターの辺りにあった教育会館内で産声をあげました。終戦から間もない頃に、間借りで小規模ながらも県立の図書館が発足したのです。図書館を待ち望んでいた方々の期待を背に、物資不足の中、徐々に図書館としての設備・体制を整え、職員一体で運営に当たりました。一方で、県立の図書館として県内全域に対してサービスを行うことが必要と考え、身近に書店も図書館もなく、読みたい本を手にするのも困難な地域の方々にも本を届けるため、1950(昭和25)年に移動図書館事業を開始しました。

図書館の整備も進み、1955(昭和30)年に独立館として開館した後、狭隘化や騒音などの問題が浮上する中で、明治百年記念事業の一環として新築移転構想が具体化され、1971(昭和46)年に現在の図書館が開館しました。その時から55年が経とうとしています。戦後約30年間県内に7館しかなかった公共図書館も、現在では公民館図書室も含めると全ての市町に整備されています。誰もが身近な図書館を利用できるようになり、県がサービスを行う移動図書館は2000(平成12)年に終了しました。県立図書館の役割も、地域資料の網羅的な収集や市町の図書館への支援、専門的で資料価値の高い資料の収集とそれらを活用したレファレンスなど、中核的図書館としての面がより重視されるようになりました。

そして現在、「文化と知の創造拠点」として、美術館・文書館と一体的に新しい図書館を整備する構想が進められているところです。時代によって求められる図書館の姿は変わっていきませんが、80年という時の流れの中で、その時々課題と向き合いながら図書館を育ててきた先人の方々の思いも心に留め、県民の皆様が親しまれ、信頼される図書館を目指して、これからも様々な取組を進めてまいります。

(県立図書館長)

実施報告

ロビー展示「本でめぐる名画の旅 ～西洋絵画編～」



令和8(2026)年はレンブラント(生誕420年)やクロード・モネ(没後100年)などがメモリアルイヤーを迎えました。当館では一般書だけでなく、迫力のある大型の美術作品集も所蔵しています。「時代を代表する画家たちの名画を通して、西洋絵画のイタリア・ルネサンス期から現代までを旅してみませんか？」として、西洋絵画の作品集や著名な作家に関連する資料を、1階ロビー・2階踊り場で展示しました。

《期間》1月23日(金)～3月25日(水)

お知らせ

「企業版ふるさと納税制度」による寄付をいただきました

このたび当館では、弁護士法人小杉法律事務所様、株式会社テスク様から、「図書館充実プロジェクト」に対し企業版ふるさと納税制度によるご寄附をいただきました。

弁護士法人小杉法律事務所様は東京都中央区に本社を置き、交通事故・労災・学校事故・介護事故・スポーツ事故・不倫慰謝料などの損害賠償請求事件の被害者側に特化された弁護士事務所です。

株式会社テスク様は愛知県名古屋市に本社を置く、流通業に特化したシステムベンダーです。

このご寄附を活用して、図書資料の購入や図書館の運営等に充てさせていただきます。

改めて、ご寄附いただきました弁護士法人小杉法律事務所様、株式会社テスク様に心から御礼申し上げます。



わたしの1冊 読んでみませんか？

『本の力 私の絵本制作秘話』 (酒井京子／著 童心社 2021)

司書が日常の中で接した本から、おすすめの1冊をご紹介します。

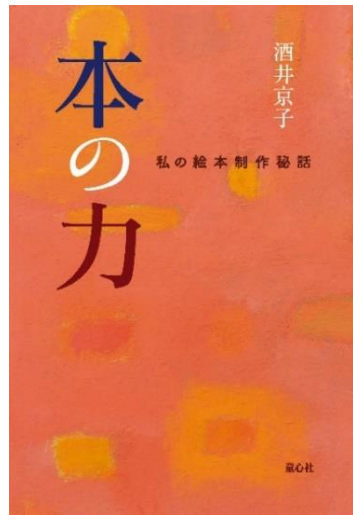
童心社の編集者として長年活躍してきた酒井京子さんが、自身の歩みと絵本づくりの裏側を語った一冊です。

先日、酒井さんのお話を聴く機会がありましたが、「いい絵本を届けたい」という思いを胸に、作家と一緒に試行錯誤を繰り返し、納得のいく一冊をつくりあげていく姿勢がとても印象的でした。

本書には、酒井さんの作品や仕事に対する情熱や、作品誕生のドラマが率直な言葉で綴られています。本書に登場する『おいしいのぼうけん』は、子どもの頃に何度も読んだ思い出の絵本という方も多いのではないのでしょうか。酒井さんと作者の古田足日さん・田畑精一さんが何度も幼稚園に足を運び、時には合宿までして作品をつくりあげていったエピソードも紹介されています。

また、栃木ゆかりの作家・いわむらかずおさんによる「14ひきシリーズ」では、社内の反対を押し切って出版を実現するまで、酒井さんが編集者としてどのように関わり、作品の魅力がどのように形づくられていったのかが語られています。

絵本づくりの舞台裏を知ること、読みなれた作品がさらに深く味わえる一冊です。(米)



イベント案内

■館内展示

1階 ロビー

- ・「大関和を追いかけて」〈近代看護の黎明と明治のナースたち&明治の栃木〉他(7月22日まで)

地下1階 読書活動支援室

- ・安野光雅 生誕100年！

2階 公開資料室

- ・相続・遺言・終活
～“もしも”の前に読んでおきたい本～
- ・「大関和を追いかけて」〈明治を拓いた女性たち〉他(7月22日まで)

3階 地域資料室

- ・「大関和を追いかけて」〈明治の医療と栃木県〉他(7月22日まで)
- ・〔博物館連携〕新しくやってきた標本たち～集めて、守って、活かす～(4月25日から)
- ・〔美術館連携〕ハッチポッチ 藤枝リュウジの世界(4月25日から)

4階 公開資料室

- ・本とつながる、人とつながる
～本好き高校生のおすすめ本～(5月27日まで)

図書館カレンダー

※□は休館日です。最新情報はホームページをご確認ください。
4月11日、6月27～28日は県庁地下駐車場が利用できません。

4	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30			

5	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	
31							

6	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30					



栃木県立図書館報
図書館だより 第406号

発行日 令和8(2026)年4月



発行 栃木県立図書館
〒320-0027 宇都宮市塙田1-3-23
TEL 028-622-5111(代表)
E-mail : tochilib@lib.pref.tochigi.lg.jp
HP : <http://www.lib.pref.tochigi.lg.jp/>